

●癌胎児性フィブロネクチンの採取説明



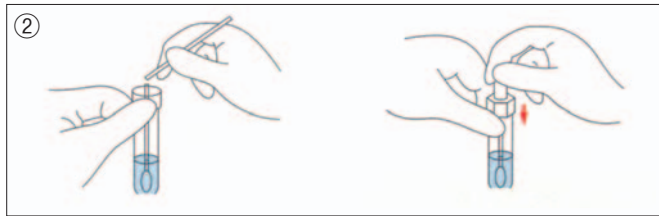
専用綿棒（滅菌処理済）を後膣円蓋に挿入し、約10秒間静置または静かに回して分泌物を吸収させます。

注1 検体の採取は膣洗浄前に行ってください。

注2 精液が混入している検体は不適です。

「ご注意」

検体採取時に無理な力がかかると、綿棒が折れる可能性がありますので、十分ご注意下さい。



綿棒を専用容器に入れ、綿棒の軸を折り、蓋を締めて必ず凍結保存して下さい。

注3 専用容器の液は、捨てずにそのまま使用して下さい。